

公益社団法人日本不動産学会 2013年度通常総会 報告

日本不動産学会は、2013年5月18日13時30分から日本大学経済学部本館52号室において、2013年度通常総会を開催した。総会では、以下の議案を審議し承認された。

<議案>

第1号議案 2012年度貸借対照表(案)、正味財産増減計算書(案)およびこれらの附属明細書(案)等について

第2号議案 理事および監事の報酬について

<報告>

報告事項1 2012年度事業報告について

報告事項2 2013年度事業計画について

報告事項3 2013年度収支予算について

1. 審議経過と議案決議の結果

水鉤揚四郎理事が開会を宣し、定款第15条の規定により三橋博巳会長が議長にあたることを説明し、本日の通常総会は定足数を満たしたので有効に成立した旨を宣した。続いて議案の審議に入った。

第1号議案 2012年度貸借対照表(案)、正味財産増減計算書(案)およびこれらの附属明細書(案)等について

議長が、2012年度貸借対照表(案)、正味財産増減計算書(案)およびこれらの附属明細書(案)等について審議する旨を述べ、三井康壽総務担当理事より久米良昭常務理事が説明する旨が告げられた。久米良昭常務理事より公益社団法人移行に伴い総会の議決事項等の変更がなされたことの説明と共に、資料に基づき2012年度決算について詳細説明がなされた。その後、建部好治監事、湯浅富一監事が行った監査について建部好治監事から報告がなされ、第1号議案は、原案どおり全会一致で承認可決された。

第2号議案 理事および監事の報酬について

議長が、理事および監事の報酬について審議する旨を

述べ、三井康壽総務担当理事より久米良昭常務理事が説明する旨が告げられた。久米良昭常務理事より配布資料「公益社団法人日本不動産学会 理事および監事に対する報酬等の支給の基準」に基づき説明がなされ、第2号議案は、理事および監事の報酬については当面の間無報酬とする原案のとおり、全会一致で承認可決された。

2. 報告事項

報告事項1 2012年度事業報告について

議長の指示により、水鉤揚四郎常務理事が2012年度事業報告について資料に基づき説明を行った。議長が本件について出席者に意見を伺い、何らの異議はなかった。

報告事項2 2013年度事業計画について

議長の指示により、水鉤揚四郎常務理事が2013年度事業計画について資料に基づき説明を行った。議長が本件について出席者に意見を伺い、何らの異議はなかった。

報告事項3 2013年度収支予算について

議長の指示により、久米良昭常務理事が2013年度収支予算について資料に基づき説明を行った。議長が本件について出席者に意見を伺い、何らの異議はなかった。

3. その他

議長の指示により、三井康壽副会長より公益社団法人移行により、総会・理事会の手続きが従来より厳格になり、理事会には全理事が必ず出席いただくこと(テレビ会議等による参加も良い)、および総会は正会員の過半数の出席が必ず必要とされ、委任状を含めた出席者数の確保が必要であるので、お知らせする期日に返信するよう強くお願いしたいとの要請があった。

4. 議事録署名人について

議長より、定款第29条の規定により、本日の議事の経過を議事録にまとめるにあたり、会員巻島一郎氏、同花輪宗命氏の2名を議事録署名人に選任したい旨を諮り、全会一致で承認可決された。

5. 総会承認事項

(1) 2012年度貸借対照表、正味財産増減計算書およびこれらの附属明細書等

貸借対照表総括表
2013年3月31日現在

科目	(単位:円)			
	一般会計	特別会計 (セミナー)	内部取引 消去	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金	107,551	7,718		115,269
普通・郵便預貯金	2,962,973	165,815		3,128,788
未収金	0	0		0
流動資産合計	3,070,524	173,533		3,244,057
2. 固定資産				
(1)基本財産	35,000,000	0		35,000,000
定期預金	0	0		0
普通・郵便預貯金	15,000,000	0		15,000,000
学術研究奨励基金(湯浅賞基金)(湯浅氏寄附)	50,000,000	0		50,000,000
基本財産合計	100,000,000	0		100,000,000
(3)特定資産	630,000	0		630,000
退職給付引当資産	3,394,831	0		3,394,831
特定事業基金	4,123,425	0		4,123,425
田中啓一賞基金	8,148,256	0		8,148,256
特定資産合計	16,300,502	0		16,300,502
(4)その他固定資産	160,800	0		160,800
電話加入権	160,800	0		160,800
その他固定資産合計	160,800	0		160,800
固定資産合計	58,309,056	0		58,309,056
資産合計	61,379,580	173,533		61,553,113
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	1,565,400	20,747		1,586,147
預り金	944	78		1,022
流動負債合計	1,566,344	20,825		1,587,169
2. 固定負債				
退職給付引当金	630,000	0		630,000
固定負債合計	630,000	0		630,000
負債合計	2,196,344	20,825		2,217,169
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
学術研究奨励基金(湯浅賞基金)(湯浅氏寄附)	15,000,000	0		15,000,000
特定事業基金	3,394,831	0		3,394,831
田中啓一賞基金	4,123,425	0		4,123,425
指定正味財産合計	22,518,256	0		22,518,256
(うち基本財産への充当額)	(15,000,000)	(0)		(15,000,000)
2. 一般正味財産	36,664,960	152,708		36,817,668
(うち基本財産への充当額)	(35,000,000)	(0)		(35,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)		(0)
正味財産合計	59,183,236	152,708		59,335,944
負債及び正味財産合計	61,379,580	173,533		61,553,113

貸借対照表(一般会計)
2013年3月31日現在

科目	(単位:円)			
	2012年度	2011年度	増減	
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金	107,551	29,913		77,638
普通・郵便預貯金	2,962,973	1,282,515		1,680,458
未収金	0	0		0
流動資産合計	3,070,524	1,312,428		1,758,096
2. 固定資産				
(1)基本財産	35,000,000	20,000,000		15,000,000
定期預金	0	15,000,000		△ 15,000,000
普通・郵便預貯金	15,000,000	15,000,000		0
学術研究奨励基金(湯浅賞基金)(湯浅氏寄附)	50,000,000	50,000,000		0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000		0
(3)特定資産	630,000	630,000		0
退職給付引当資産	3,394,831	2,550,000		844,831
特定事業基金	4,123,425	3,914,293		209,132
田中啓一賞基金	8,148,256	7,094,293		1,053,963
特定資産合計	16,300,502	13,558,586		2,741,916
(4)その他固定資産	160,800	160,800		0
電話加入権	160,800	160,800		0
その他固定資産合計	160,800	160,800		0
固定資産合計	58,309,056	57,255,093		1,053,963
資産合計	61,379,580	58,567,521		2,812,059
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	1,565,400	1,243,789		321,611
預り金	944	0		944
流動負債合計	1,566,344	1,243,789		322,555
2. 固定負債				
退職給付引当金	630,000	630,000		0
固定負債合計	630,000	630,000		0
負債合計	2,196,344	1,873,789		322,555
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
学術研究奨励基金(湯浅賞基金)(湯浅氏寄附)	15,000,000	15,000,000		0
特定事業基金	3,394,831	2,550,000		844,831
田中啓一賞基金	4,123,425	3,914,293		209,132
指定正味財産合計	22,518,256	21,464,293		1,053,963
(うち基本財産への充当額)	(15,000,000)	(15,000,000)		(0)
2. 一般正味財産	36,664,960	35,229,439		1,435,521
(うち基本財産への充当額)	(35,000,000)	(35,000,000)		(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)		(0)
正味財産合計	59,183,236	56,693,732		2,489,504
負債及び正味財産合計	61,379,580	58,567,521		2,812,059

貸借対照表(特別会計 セミナー)
2013年3月31日現在

科目	(単位:円)		
	2012年度	2011年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	7,718	8,858	△ 1,140
普通・郵便預貯金	165,815	88,358	77,457
未収金	0	0	0
流動資産合計	173,533	97,216	76,317
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	0	0	0
普通・郵便預貯金	0	0	0
学術研究奨励基金(湯浅賞基金)(湯浅氏寄附)	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(3)特定資産			
退職給付引当資産	0	0	0
特定事業基金	0	0	0
特定資産合計	0	0	0
(4)その他固定資産			
電話加入権	0	0	0
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	173,533	97,216	76,317
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	20,747	0	20,747
預り金	78	0	78
流動負債合計	20,825	0	20,825
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	20,825	0	20,825
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
学術研究奨励基金(湯浅賞基金)(湯浅氏寄附)	0	0	0
特定事業基金	0	0	0
田中啓一賞基金	0	0	0
指定正味財産合計	(0)	(0)	(0)
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	152,708	97,216	55,492
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	152,708	97,216	55,492
負債及び正味財産合計	173,533	97,216	76,317

(注)当事業は2007年度設置

正味財産増減計算書総括表
2012年4月1日から2013年3月31日まで

科目	(単位:円)			
	一般会計	特別会計 (セミナー)	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1)増収減				
①基本財産運用益	(8,020)			(8,020)
基本財産受取利息	8,020			8,020
湯浅賞基金受取利息				
②会費・入会金	(15,883,000)			(15,883,000)
正金員会費(院生を除く)	7,737,000			7,737,000
(会費(院生))	146,000			146,000
賛助会員会費	7,900,000			7,900,000
入会金	100,000			100,000
③事業収益	(80,000)	(167,000)		(247,000)
研究協力・協賛収入	0			0
学術論文審査費送料収入	70,000			70,000
広告収入	10,000			10,000
セミナー参加費収入		167,000		167,000
記念式典会費収入				
記念シンポジウム協力金収入				
④補助金	(1,200,000)			(1,200,000)
研究成果公開促進費	1,200,000			1,200,000
補助金等収入				
⑤研究協力金	(1,132,000)			(1,132,000)
研究協力収入	1,132,000			1,132,000
⑥寄付金	(300,000)			(300,000)
指定寄付金	300,000			300,000
⑦雑収益	(670,848)			(670,848)
受取利息	3,448			3,448
雑収益	667,400			667,400
(8)他会計からの繰入額	(0)			(0)
特別会計(セミナー)から				
授受収益計	19,273,868	167,000		19,440,868
(2)経常費用		(111,508)		(11,794,985)
①事業費				
総会・春季全国大会費	383,825			383,825
秋学季大会費	512,607			512,607
学術講演会論文集発行関係費	1,981,710			1,981,710
シンポジウム開催費				
研究協力関係費	317,863			317,863
研究分科会関係費				
学会誌発行関係費	1,585,272			1,585,272
学会誌原稿料関係費	457,255			457,255
学費費	1,193,831			1,193,831
学術文庫審査関係費	123,953			123,953
名簿関係費				
他学術団体協力費	50,000			50,000
研究成果公表費	1,200,000			1,200,000
人件費	4,146,182			4,146,182
HP関係費	93,384			93,384
会場費	56,210			56,210
講師謝礼金	33,411			33,411
資料作成費	20,747			20,747
印刷関係費				
記念式典関係費				
記念シンポジウム開催費				
25周年記念誌出版費				
25周年記念誌審査・表彰関係費				
旅費交通費	215,160			215,160
実費支出				
会議費	804,435	430		804,865
印刷費		0		0
通信費		710		710
消耗品費				0
事業費予備費				0

Table with 4 columns: Item, 2012年度, 2011年度, 増減. Includes categories like ②管理費, ③他会計への繰出額, ④公租公課, ⑤退職給付費用, ⑥退職給付引当, ⑦雑費, ⑧他会計への繰入額, ⑨一般会計(セミナー)への繰入額, ⑩特別会計(セミナー)への繰入額, ⑪退職給付引当, ⑫経常費用, ⑬当期経常増減額, ⑭経常外増減の部, ⑮(1)経常外収益, ⑯(2)経常外費用, ⑰一般会計への繰入額, ⑱前期経常外増減額, ⑲当期一般正味財産増減額, ⑳一般正味財産期首残高, ㉑一般正味財産期末残高, ㉒指定正味財産増減の部, ㉓1. 受取寄付金, ㉔①学術研究奨励基金(湯浅賞基金)(湯浅氏寄附), ㉕②特定事業基金, ㉖③田中啓一賞基金, ㉗④田中啓一賞基金, ㉘2. 一般正味財産への振替額, ㉙当期指定正味財産増減額, ㉚指定正味財産期首残高, ㉛指定正味財産期末残高, ㉜III 正味財産期末残高.

正味財産増減計算書(一般会計) 2012年4月1日から2013年3月31日まで

Table with 4 columns: Item, 2012年度, 2011年度, 増減. Includes categories like I 一般正味財産増減の部, 1. 経常増減の部, (1)経常収益, (1)基本財産運用益, ①基本財産受取利息, 湯浅賞基金受取利息, ②会費・入会金, ③事業収益, ④補助金等, ⑤研究奨励金, ⑥寄付金, ⑦雑収益, ⑧他会計からの繰入額, ⑨特別会計(セミナー)からの経常収益計, (2)経常費用, ①事業費, ②管理費, ③他会計への繰出額, ④公租公課, ⑤退職給付引当, ⑥退職給付費用, ⑦雑費, ⑧他会計への繰入額, ⑨一般会計への繰入額, ⑩特別会計(セミナー)への繰入額, ⑪退職給付引当, ⑫経常費用, ⑬当期経常増減額, ⑭経常外増減の部, (1)経常外収益, (2)経常外費用, ⑮一般会計への繰入額, ⑯前期経常外増減額, ⑰当期一般正味財産増減額, ⑱一般正味財産期首残高, ⑲一般正味財産期末残高, ⑳指定正味財産増減の部, ㉓1. 受取寄付金, ㉔①学術研究奨励基金(湯浅賞基金)(湯浅氏寄附), ㉕②特定事業基金, ㉖③田中啓一賞基金, ㉗④田中啓一賞基金, ㉘2. 一般正味財産への振替額, ㉙当期指定正味財産増減額, ㉚指定正味財産期首残高, ㉛指定正味財産期末残高, ㉜III 正味財産期末残高.

正味財産増減計算書(特別会計 セミナー) 2012年4月1日から2013年3月31日まで

Table with 4 columns: Item, 2012年度, 2011年度, 増減. Includes categories like I 一般正味財産増減の部, 1. 経常増減の部, (1)経常収益, ①基本財産運用益, ②会費・入会金, ③事業収益, セミナー参加費収入, ④補助金, ⑤研究協力・委託研究金, ⑥寄付金, ⑦雑収益, ⑧他会計からの繰入額, 経常収益計, (2)経常費用, ①事業費, 会場費, 講師謝礼等, 資料作成費, 旅費交通費, 雑費金支出, 会議費, 印刷費, 通信費, 消耗品費, ②管理費, ③雑費, ④田中啓一賞基金への繰出額, ⑤公租公課, ⑥退職給付引当, 経常費用計, 当期経常増減額, 2. 経常外増減の部, (1)経常外収益, (2)経常外費用, ①一般会計への繰入額, ②前期経常外増減額, ③当期一般正味財産増減額, ④一般正味財産期首残高, ⑤一般正味財産期末残高, III 指定正味財産増減の部, 1. 受取寄付金, ①学術研究奨励基金(湯浅賞基金)(湯浅氏寄附), ②特定事業基金, ③田中啓一賞基金, 2. 一般正味財産への振替額, ④当期指定正味財産増減額, ⑤指定正味財産期首残高, ⑥指定正味財産期末残高, III 正味財産期末残高.

附属明細書(総括)

Table with 5 columns: 区分, 資産の種類, 期首帳簿価額, 当期増加額, 当期減少額, 期末帳簿価額. Includes categories like 基本財産, 特定資産, 引当金の明細.

Table with 5 columns: 科目, 期首残高, 当期増加額, 当期減少額, 期末残高. Includes categories like 退職給付引当金.

一般会計の附属明細書

Table with 5 columns: 区分, 資産の種類, 期首帳簿価額, 当期増加額, 当期減少額, 期末帳簿価額. Includes categories like 基本財産, 特定資産, 引当金の明細.

Table with 5 columns: 科目, 期首残高, 当期増加額, 当期減少額, 期末残高. Includes categories like 退職給付引当金.

特別会計(セミナー)の附属明細書

財産目録特別会計(セミナー)
2013年3月31日現在

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

Table with 5 columns: 区分, 資産の種類, 期首帳簿価額, 当期増加額, 当期減少額, 期末帳簿価額. Rows include 基本財産 (普通・郵便預貯金, 定期預金) and 特定資産 (退職給付引当資産, 特定事業基金, 田中啓一賞基金, 特定資産計).

2. 引当金の明細

(単位:円)

Table with 5 columns: 科目, 期首残高, 当期増加額, 当期減少額, 期末残高. Row: 退職給付引当金.

財産目録総括表
2013年3月31日現在

Summary table of assets and liabilities. Columns: 借借別振替科目, 場所・物量等, 使用目的等, 金額. Rows include 流動資産, 基本財産, 特定資産, 固定資産合計, 負債合計, 正味財産.

財産目録(一般会計)
2013年3月31日現在

Detailed summary table of assets and liabilities. Columns: 貸借別振替科目, 場所・物量等, 使用目的等, 金額. Rows include 流動資産, 基本財産, 特定資産, 固定資産合計, 負債合計, 正味財産.

Summary table of assets and liabilities. Columns: 貸借別振替科目, 場所・物量等, 使用目的等, 金額. Rows include 流動資産, 基本財産, 特定資産, 固定資産合計, 負債合計, 正味財産.

財務諸表に対する注記(総括)
2013年3月31日現在

- 1. 継続事業の前提に関する注記
2. 重要な会計方針
3. 会計方針の変更
4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

Table showing changes in basic assets and specific assets. Columns: 科目, 前期期末残高, 当期増加額, 当期減少額, 当期期末残高. Rows include 基本財産, 特定資産, 負債合計, 正味財産.

- 5. 基本財産及び特定資産の財産等の内訳
6. 担保に供している資産
7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期期末残高及び当該債権の当期期末残高
8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
9. 基金の増減額及びその残高
10. 関連当事者との取引内容
11. 重要な後発事象

一般会計の財務諸表に対する注記
2013年3月31日現在

1. 重要な会計方針
平成20年度基準を採用しております。
(1)消費税等の会計処理
税込み方式

2. 会計方針の変更
特定事業基金、田中啓一賞基金は2011年度に設置しました。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次の通りである (単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,000,000	15,000,000	0	35,000,000
普通・郵便預貯金	15,000,000	0	15,000,000	0
学術研究奨励基金(湯浅賞基金)	15,000,000	0	0	15,000,000
小計	50,000,000	15,000,000	15,000,000	50,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	630,000	0	0	630,000
特定事業基金	2,550,000	844,831	0	3,394,831
田中啓一賞基金	3,914,293	300,773	91,641	4,123,425
小計	7,094,293	1,145,604	91,641	8,148,256
合計	57,094,293	16,145,604	15,091,641	58,148,256

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである (単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	35,000,000	(0)	(35,000,000)	(0)
普通・郵便預貯金	0	(0)	(0)	(0)
学術研究奨励基金(湯浅賞基金)	15,000,000	(15,000,000)	(0)	(0)
小計	50,000,000	(15,000,000)	(35,000,000)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	630,000	(0)	(0)	(630,000)
特定事業基金	3,394,831	(0)	(0)	(0)
田中啓一賞基金	4,123,425	(0)	(0)	(0)
小計	8,148,256	(0)	(0)	(630,000)
合計	58,148,256	(15,000,000)	(35,000,000)	(630,000)

5. 担保に供している資産
ありません。

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次の通りである

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	0	0	0
合計	0	0	0

7. 保証債務等の偶発債務
ありません。

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当するものではありません。

9. 基金の増減額及びその残高は次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定正味財産				
特定事業基金	2,550,000	844,831	0	3,394,831
田中啓一賞基金	3,914,293	300,773	91,641	4,123,425
合計	6,464,293	1,145,604	91,641	7,518,256

10. 関連当事者との取引内容
ありません。

11. 重要な後発事象
ありません。

特別会計(セミナー)の財務諸表に対する注記
2013年3月31日現在

1. 重要な会計方針
平成20年度基準を採用しております。
(1)引当金の計上基準
該当するものではありません。
(2)リース取引の処理方法
該当するものではありません。
(3)消費税等の会計処理
税込み方式

2. 会計方針の変更
2007年度から設置しております。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	0	0	0	0
普通・郵便預貯金	0	0	0	0
学術研究奨励基金(湯浅賞基金)	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	0	0	0	0
記念事業基金	0	0	0	0
田中啓一賞基金	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	0	(0)	(0)	(0)
普通・郵便預貯金	0	(0)	(0)	(0)
学術研究奨励基金(湯浅賞基金)	0	(0)	(0)	(0)
小計	0	(0)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	0	(0)	(0)	(0)
記念事業基金	0	(0)	(0)	(0)
田中啓一賞基金	0	(0)	(0)	(0)
小計	0	(0)	(0)	(0)
合計	0	(0)	(0)	(0)

5. 担保に供している資産
ありません。

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次の通りである

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	0	0	0
合計	0	0	0

7. 保証債務等の偶発債務
ありません。

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当するものではありません。

9. 基金の増減額及びその残高
該当するものではありません。

10. 関連当事者との取引内容
ありません。

11. 重要な後発事象
ありません。

監査報告書

社団法人日本不動産学会
会長 三橋博巳 殿

2013年4月15日

監事 辻野好徳
監事 湯浅富一

私ども監事は、社団法人日本不動産学会の2012年4月1日から2013年3月31日までの2012事業年度の事業及び会計について監査を実施しました。その結果につき、次のとおり報告します。

1. 監査方法の概要

監事は、理事会に出席するほか、当学会の関係者から事業の報告を聴取し、重要な書類の回付を受け、その事業及び財産の状況を調査しました。また、当学会の関係者から報告並びに説明を受け、事業報告書及び決算報告書(財務諸表(貸借対照表、正味財産増減計算書)、附属明細書、財産目録及び収支計算書)について監査を実施しました。

2. 監査の結果

2. 1 事業監査の結果

当学会の事業については、法令及び当学会の年度計画、事業計画等に基づき、適正に運営されており、不正及び虚偽並びに違法行為の重大な事実は認められません。

2. 2 会計監査の結果

(1) 決算報告書は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して当学会の決算報告書に係る財産及び損益(正味財産増減)の状況をすべての重要な点において正しく示しているものと認めます。

(2) 事業報告書は、当学会の事業運営の状況を正しく示しているものと認めます。

以上

(2) 理事および監事の報酬について

公益社団法人日本不動産学会 理事および監事に対する報酬等の支給の基準

2013年4月1日制定

定款第26条の規定にかかわらず、当面の間は理事および監事に対して報酬を支払わないこととする。

以上

6. 総会報告事項

(1) 2012年度事業報告

I 事業の状況

1 内閣府に対して公益認定申請を行い、2013年3月21日内閣府より公益社団法人として認定された。

2 研究会及び講演会の開催（社団法人日本不動産学会定款第5条第1号）

(1) 2012年度総会の開催

日時 2012年5月19日(土) 13:30~14:30

場所 東京 日本大学経済学部7号館

(2) 2012年度春季全国大会の開催

日時 2012年5月19日(土) 15:00~17:30

場所 東京 日本大学経済学部7号館

共催 一般社団法人不動産協会,
公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会,
社団法人全日本不動産協会,
一般社団法人不動産流通経営協会,
一般社団法人日本住宅建設産業協会,
公益社団法人日本不動産鑑定士協会連合会,
財団法人民間都市開発推進機構,
公益財団法人日本賃貸住宅管理業協会

内容 シンポジウム形式

テーマ:「大災害の危機管理」

基調講演 「震災の教訓と復興の課題」

大西 隆（東京大学大学院教授・日本学術会議
会長）

基調講演 「川崎市における震災対策」

阿部孝夫（川崎市市長）

パネルディスカッション

コーディネーター

中井検裕（東京工業大学大学院教授）

パネリスト

大西 隆（東京大学大学院教授・日本学術会議
会長）

阿部孝夫（川崎市市長）

安藤至大（日本大学大学院准教授）

阿部泰隆（弁護士・神戸大学名誉教授）

小滝 晃（(財)不動産適正取引推進機構総括研究
理事、元・内閣府政策統括官(防災
担当)付総括参事官)

(3) 2012年度秋季全国大会(第28回学術講演会)の開催

日時 2012年10月27日(土)~28日(日)

場所 福岡大学七隈キャンパス

内容

審査付論文発表 3題 一般論文発表 17題

実務報告会 4題 ワークショップ 2題

テーマ「建物の安全性に関する瑕疵をめぐる不動
産判例について」

テーマ「地域商業再生—まちづくり戦略と広域地
域連携—(1部・2部)」

シンポジウム 1題

テーマ「九州の中心市街地活性化—広域連携と
まちづくり—」

共催 北九州市、福岡市、熊本市、毎日新聞社西日
本支社、福岡大学都市空間情報行動研究所
(FQBIC)

後援 内閣府、国土交通省、経済産業省、福岡県、
社団法人九州経済連合会

協賛 株式会社ゼンリンデータコム、九州旅客鉄道
株式会社、西日本鉄道株式会社

来賓挨拶 服部誠太郎（福岡県副知事）

基調講演 「中心市街地の取り組み」

梅本和秀（北九州市副市長）

渡邊正光（福岡市副市長）

寺崎秀俊（熊本市副市長）

研究報告 福岡大学都市空間情報行動研究所
(FQBIC)

「新幹線全線開業で九州の人の流れはどう変化し
たか？」 山城興介

「なぜ広域連携が必要か—移動距離と広域回遊—」
斎藤参郎

パネルディスカッション

パネリスト

梅本和秀（北九州市副市長）

渡邊正光（福岡市副市長）

寺崎秀俊（熊本市副市長）

横山典弘（内閣官房地域活性化統合事務局次長）

本郷 譲（九州旅客鉄道常務取締役・博多まち
づくり推進協議会会長）

高崎繁行（西日本鉄道取締役常務執行役員・

We Love天神協議会理事長)

斎藤参郎(福岡大学都市空間情報行動研究所
長)

司会 横田恵美(週刊エコノミスト編集長)

(4) セミナーの開催

日時 2013年3月4日(月)

場所 東京 すまい・るホール

後援 一般社団法人不動産証券化協会,
一般社団法人不動産協会,
公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会,
社団法人全日本不動産協会,
一般社団法人不動産流通経営協会,
一般社団法人日本住宅建設産業協会
社団法人日本賃貸住宅管理協会,
財団法人不動産適正取引推進機構
日本地域学会, 資産評価政策学会,
社団法人都市住宅学会

テーマ 「不動産証券化における関係当事者破綻時
の実務」

講師 稲葉 譲 弁護士(稲葉総合法律事務所)

(5) 文部科学省2012年度科学研究費助成事業シンポ
ジウム開催

日時 2012年12月25日(火)

場所 東京 すまい・るホール

共催 独立行政法人住宅金融支援機構

後援 国土交通省, 一般社団法人不動産協会,
公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会,
社団法人全日本不動産協会,
一般社団法人不動産流通経営協会,
一般社団法人日本住宅建設産業協会,
公益社団法人日本不動産鑑定士協会連合会,
一般社団法人不動産証券化協会,
財団法人不動産適正取引推進機構,
財団法人民間都市開発推進機構

テーマ 「将来世代の提案を踏まえたすまい・まち
づくり」

内容

<第1部>

来賓挨拶 野村正史(国土交通省土地・建設産業
局不動産課長)

特別講演 「将来世代からの提案をふまえて これ
からのすまい・まちづくりのあり方」

小澤紀美子(東京学芸大学名誉教授, 東海大学
人間環境学科特任教授)

表彰式

<第2部>

講演 「不動産のリノベーション・再生の最前線
～ブルースタジオの挑戦」

大島芳彦(株式会社ブルースタジオ専務取締役)

講演 「新たな価値を創出する, 新・不動産メデ
アの開発 ～東京R不動産の実践」

林 厚見(東京R不動産ディレクター,
株式会社スピーク共同代表)

講演 「【フラット35】の最近の状況について」

森山真次(独立行政法人住宅金融支援機構
フラット35推進室室長)

講演 「将来世代からのメッセージにこたえる」

中城康彦(明海大学不動産学部長,
日本不動産学会理事)

司会: 齊藤広子(明海大学不動産学部教授,
日本不動産学会理事)

3 学会誌, その他の刊行物の発行

(社団法人日本不動産学会定款第5条第2号)

(1) 「日本不動産学会誌」の発行

発行年月日	通巻号
2012年6月25日	100号
2012年9月28日	101号
2012年12月25日	102号
2013年3月25日	103号

(2) 「学術講演会論文集」の発行

発行年月日	通巻号
2012年10月7日	28号

4 研究及び調査の実施

(社団法人日本不動産学会定款第5条第3号)

(1) 海外研修

研修期間 2012年4月23日(土)～27日(水)

研修先 中国四川省

研修目的 中国四川省震災復興まちづくり事情の視
察

(2) 委託研究の実施

①SK総合住宅サービス協会からの委託研究

研究テーマ「セーフティネット住宅の新たな事業展開に関する研究」

5 研究の奨励及び研究業績の表彰

(社団法人日本不動産学会定款第5条第4号)

(1) 2011年度学会賞の表彰

①論文賞, 論説賞, 著作賞, 湯浅賞(研究奨励賞)の表彰(2012年5月19日)

<論文賞>

谷口 守・落合淳太「住宅街区特性から見たスマートグリッド導入適性」

<論説賞>

園田眞理子「高齢者の転居, 死亡・相続と持家の管理・利用 郊外住宅地での応急策と出口戦略」

福井秀夫「資格制度の意味と限界」

植松 丘「管理からマネジメントへ」

<著作賞(学術部門)>

高橋寿一『地域資源の管理と都市法制 ドイツ建設法典における農地・環境と市民・自治体』

浅見泰司・中井検裕・山口幹幸・佐土原聡・陣内秀信『環境貢献都市「東京のり・デザイン」広域的な環境価値最大化を目指して』

<著作賞(実務部門)>

三井康壽『首都直下大地震から会社をまもる』

<湯浅賞(研究奨励賞)(修士論文部門)>

矢吹剣一「歴史的市街地における空き家再生活動に関する研究—空き家活用マネジメントと地区再生への展開に着目して—」

藤澤 聡「市町村間の補助金競争が企業集積に与える影響」

木村康司「開発許可制度の弊害について—社会福祉施設等の市街化調整区域への立地を対象として—」

<湯浅賞(研究奨励賞)(博士論文部門)>

山城興介「消費者行動アプローチにもとづく交通政策の評価に関する研究」

②2012年度業績賞の表彰(2012年10月27日)

・株式会社日本政策投資銀行

「[DBJ Green Building認証]の創設」

・安田不動産株式会社

「大型シェアハウスのコンセプト設定とメディア化によるバリューアップ」

・森ビル株式会社

「アークヒルズ 仙石山森タワー〜虎ノ門・六本木地区第一種市街地再開発事業〜」

③2012年度田中啓一賞の表彰

・中川雅之「情報シェアリングと賃貸住宅市場」(2012年5月19日)

・安田不動産株式会社(2012年10月27日)

「大型シェアハウスのコンセプト設定とメディア化によるバリューアップ」

④全国小・中・高 作文・絵画・ポスターコンクール〜あんぜん・あんしんなすまい・まち〜の表彰

(2012年12月25日)

・小学生絵画部門

最優秀賞 菅原徳穂「災害に強いスライムハウス」

優秀賞 渡部 温「地震に強い風船ハウス」

宮内千莉「点検しよう」

浜島司竜「津波に強いバリアー島」

・小学生作文部門

優秀賞 松本由奈「とうこう」

山田華穂「ゆめの町」

鈴木茉莉奈「安心・安全な町と住まい」

・中学生ポスター部門

優秀賞 山田菜央「心でつながる楽しいまち」

中川朋実「町屋を壊さないで」

・中学生作文部門

優秀賞 西銘美優「様々な犯罪について」

池田望美「学校が島の宝に」

6 不動産における国際的な知識及び経験の交流(社団法人日本不動産学会定款第5条第5号)

(1) 関係団体との連絡・活動協力

(2) ホームページによる国際的な情報の発信

7 関連学会との連絡及び協力

(社団法人日本不動産学会定款第5条第6号)

日本学術会議との連絡・協力

日本学術協力財団との連絡・協力

一般社団法人日本建築学会との連絡・協力

社団法人都市住宅学会との連絡・協力

資産評価政策学会との連絡・協力
 日本環境共生学会との連絡・協力
 日本地域学会との連絡・協力
 一般社団法人日本住宅建設産業協会との研究協力
 関係諸団体との機関誌の交換
 講演会等への共催及び後援

8 その他目的を達成するために必要な事業
 (社団法人日本不動産学会定款第5条第7号)

(1) 会議等に関する事項

理事会	2回
常務理事会	3回
総務委員会	2回
学術委員会	1回
出版編集委員会	5回
国際交流委員会	1回
事業企画委員会	4回
論文・著作賞選考委員会	3回
業績賞選考委員会	2回
田中啓一賞選考委員会	2回

II 会員の状況 (2013年3月31日現在)

正会員 1,017名 (うち院生60名)
 賛助会員 73団体

以上

●2012年度事業報告附属明細書

I. 事業報告の内容を補足する重要な事項

1. 役員その他の法人等の業務兼校理事等との重要な兼職の状況

特になし

2. 学会と役員との間の利益が相反する取引

特になし

3. その他の記載事項

(1) 定款に定める事業内容について補足すべき重要な事項

特になし

(2) 事業の実施状況について補足すべき重要な事項

特になし

(3) 許認可等について補足すべき重要な事項

特になし

(4) 役員会等に関する補足すべき重要な事項

特になし

(5) 正味財産増減の状況及び財産の増減の推移について補足すべき重要な事項

特になし

以上

(2) 2013年度事業計画

1 公益社団法人への移行

公益社団法人への移行に伴い、諸規程の見直し及び早期の施行など学会運営における内部統治の充実を図り、公益法人としてさらなる学会活動の活発化を目指す。

2 研究会及び講演会の開催(定款第4条第1項第1号)

・2013年度春季全国大会の開催

日時 2013年5月18日(土) 15:00~17:30

場所 東京 日本大学経済学部7号館

内容 シンポジウム

「都市の構造変化を踏まえたこれからの不動産・まちづくり政策」

・2013年度秋季全国大会(第29回学術講演会)の開催

日時 2013年11月15日(金)~17日(日)

場所 宮城大学・大和キャンパス

研究論文(審査付・一般)の発表

実務報告会、シンポジウム及びワークショップの開催

・セミナーの開催(1~2回)

3 学会誌、その他の刊行物の発行(定款第4条第1項第2号)

・「日本不動産学会誌」の発行(4回)

・「学術講演会論文集」の発行(1回)

4 研究及び調査の実施(定款第4条第1項第3号)

・受託による調査・研究の実施

・不動産学に関する研究の実施・支援

5 研究の奨励及び研究業績の表彰(定款第4条第1項第4号)

・学会賞の表彰

①論文賞、論説賞、著作賞、湯浅賞(研究奨励賞)の候補者の募集、選考を行い、通常総会において表彰式を行う。

②業績賞の候補者の募集、選考を行い、秋季全国大会において表彰式を行う。

③田中啓一賞の候補者の募集、選考を行い、通常総会および秋季全国大会において表彰を行う。

6 不動産における国際的な知識及び経験の交流（定款第4条第1項第5号）

- ・関係団体との連絡及び活動協力
- ・ホームページによる国際的な情報の発信

7 関連学会との連絡及び協力（定款第4条第1項第6号）

- ・機関誌の交換
- ・講演会等への共催及び後援
- ・関連学協会の活動・研究協力

8 その他法人の目的を達成するために必要な事業

以上

(3) 2013年度収支予算

2013年度収支予算書「損益ベース」
2013年4月1日から2014年3月31日まで

科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	(10,000)		
基本財産受取利息	10,000		
特定資産運用益	(651)		
特定事業基金受取利息	247		
田中賞基金受取利息	404		
③ 受取入会金	(90,000)		
入会金	90,000		
④ 受取会費	(15,198,000)		
正会員会費収入	7,368,000		
正会員(院生)会費収入	130,000		
賛助会費収入	7,700,000		
⑤ 事業収益	(3,750,000)		
事業協力・協賛等収入	3,500,000		
学術論文審査登録料収入	50,000		
セミナー参加費収入	200,000		
⑥ 受取補助金等	(0)		
補助金等収入	0		
研究成果公開促進収入	0		
⑦ 受取負担金	(0)		
負担金	0		
⑧ 受取寄付金	(0)		
指定寄付金	0		
一般寄付金	0		
⑨ 雑収益	(500,650)		
受取利息	650		
雑収入	500,000		
経常収益計	19,549,301		
(2) 経常費用			
① 事業費	(16,162,000)		
春季全国大会費	200,000		
秋季全国大会費	600,000		
学術講演会論文集発行関係費	200,000		
シンポジウム関係費	0		
研究協力関係費	2,500,000		
研究分科会関係費	0		
学会誌発行関係費	2,100,000		
学会誌原稿料関係費	600,000		
学会費	1,400,000		
学術論文審査関係費	250,000		
他学術団体協力費	50,000		
研究成果公表費	2,000		
賃借料	1,500,000		
給与・手当	4,690,000		
HP関係費	264,000		
会場費	100,000		
講師謝礼他	120,000		
資料作成費	50,000		
旅費交通費	350,000		
共催金支出	0		
会議費	750,000		
印刷費	84,000		
通信費	336,000		
消耗品費	16,000		
雑費	0		
② 管理費	(3,270,400)		
総会費	200,000		
給与・手当	2,010,000		
旅費交通費	150,000		
HP関係費	66,000		
総務費	200,000		
通信費	84,000		
印刷費	21,000		
賃借料	500,000		
図書費	15,400		
消耗品費	4,000		
雑費	20,000		

経常費用計	19,432,400		
当期経常増減額	116,901		
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0		
(2) 経常外費用	0		
当期経常外増減額	0		
当期一般正味財産増減額	116,901		
一般正味財産期首残高	36,817,688		
一般正味財産期末残高	36,934,589		
II 指定正味財産増減の部			
① 学術研究奨励基金(湯浅賞基金)(湯浅氏寄附)	(0)		
② 特定事業基金	(0)		
③ 田中啓一賞基金	(△ 100,000)		
当期指定正味財産増減額	△ 100,000		
指定正味財産期首残高	22,518,256		
指定正味財産期末残高	22,418,256		
III 正味財産期末残高	59,352,845		

2013年度収支予算書内訳書「損益ベース」
2013年4月1日から2014年3月31日まで

科目	公益目的事業会計	法人会計	内館取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	(7,000)	(3,000)		(10,000)
基本財産受取利息	7,000	3,000		10,000
② 特定資産運用益	(0)	(651)		(651)
特定事業基金受取利息		247		247
田中賞基金受取利息		404		404
③ 受取入会金	(63,000)	(27,000)		(90,000)
入会金	63,000	27,000		90,000
④ 受取会費	(12,158,400)	(3,039,600)		(15,198,000)
正会員会費収入	5,894,400	1,473,600		7,368,000
正会員(院生)会費収入	104,000	26,000		130,000
賛助会費収入	6,160,000	1,540,000		7,700,000
⑤ 事業収益	(3,750,000)	(0)		(3,750,000)
事業協力・協賛等収入	3,500,000			3,500,000
学術論文審査登録料収入	50,000			50,000
セミナー参加費収入	200,000			200,000
⑥ 受取補助金等	(0)	(0)		(0)
補助金等収入	0	0		0
研究成果公開促進収入	0	0		0
⑦ 受取負担金	(0)	(0)		(0)
負担金	0	0		0
⑧ 受取寄付金	(0)	(0)		(0)
指定寄付金	0	0		0
一般寄付金	0	0		0
⑨ 雑収益	(0)	(500,650)		(500,650)
受取利息	0	650		650
雑収入	0	500,000		500,000
経常収益計	15,978,400	3,570,901		19,549,301
(2) 経常費用				
① 事業費	(16,162,000)	(0)		(16,162,000)
春季全国大会費	200,000	0		200,000
秋季全国大会費	600,000	0		600,000
学術講演会論文集発行関係費	200,000	0		200,000
シンポジウム関係費	0	0		0
研究協力関係費	2,500,000	0		2,500,000
研究分科会関係費	0	0		0
学会誌発行関係費	2,100,000	0		2,100,000
学会誌原稿料関係費	600,000	0		600,000
学会費	1,400,000	0		1,400,000
学術論文審査関係費	250,000	0		250,000
他学術団体協力費	50,000	0		50,000
研究成果公表費	2,000	0		2,000
賃借料	1,500,000	0		1,500,000
給与・手当	4,690,000	0		4,690,000
HP関係費	264,000	0		264,000
会場費	100,000	0		100,000
講師謝礼他	120,000	0		120,000
資料作成費	50,000	0		50,000
旅費交通費	350,000	0		350,000
共催金支出	0	0		0
会議費	750,000	0		750,000
印刷費	84,000	0		84,000
通信費	336,000	0		336,000
消耗品費	16,000	0		16,000
雑費	0	0		0
② 管理費	(0)	(3,270,400)		(3,270,400)
総会費	200,000	0		200,000
給与・手当	2,010,000	0		2,010,000
旅費交通費	150,000	0		150,000
HP関係費	66,000	0		66,000
総務費	200,000	0		200,000
通信費	84,000	0		84,000
印刷費	21,000	0		21,000
賃借料	500,000	0		500,000
図書費	15,400	0		15,400
消耗品費	4,000	0		4,000
雑費	20,000	0		20,000
経常費用計	16,162,000	3,270,400		19,432,400
当期経常増減額	△ 183,600	300,501		116,901
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0		0
(2) 経常外費用	0	0		0
当期経常外増減額	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 183,600	300,501		116,901
一般正味財産期首残高	26,772,382	11,045,306		36,817,688
一般正味財産期末残高	25,588,782	11,345,807		36,934,589
II 指定正味財産増減の部				
① 学術研究奨励基金(湯浅賞基金)(湯浅氏寄附)	(0)	(0)		(0)
② 特定事業基金	(0)	(0)		(0)
③ 田中啓一賞基金	(△ 100,000)	(0)		(△ 100,000)
当期指定正味財産増減額	△ 100,000	0		△ 100,000
指定正味財産期首残高	22,518,256	0		22,518,256
指定正味財産期末残高	22,418,256	0		22,418,256
III 正味財産期末残高	48,007,038	11,345,807		59,352,845